

クイックスタートガイド



- Nikon Scan のインストール
- ▼
- スキャナを接続する
- ▼
- フィルム原稿とホルダを用意する
- ▼
- フィルムをホルダにセットする
- ▼
- ホルダをスキャナにセットする
- ▼
- Nikon Scan を起動して使用する

(ウラ面 Nikon Scan クイックリファレンスガイド)

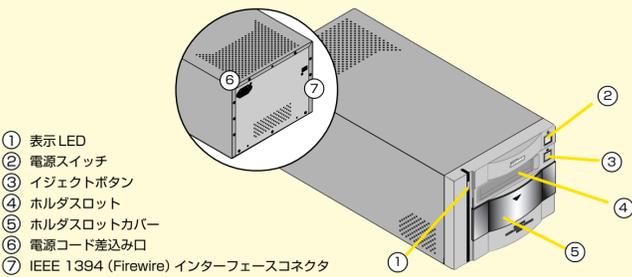
重要 Windowsをご使用の場合は、スキャナの接続後に、デバイスの登録が必要となります。デバイスの登録は別紙をご覧ください。

メモ コンピュータにIEEE 1394 (Firewire) ボードまたはポートを装備していない場合は、同梱のIEEE 1394 インターフェイスボードをコンピュータに装着します。詳しくはボードの使用説明書をご覧ください。

メモ スキャナについての詳細は「製品ご活用ヒント」のページ(下記アドレス)の「フィルムスキャナ編」もあわせてご覧ください。
<http://www.nikon-image.com/jp/ie/cs/tips/s-nyumon.htm>



スキャナの各部名称



- ① 表示LED
- ② 電源スイッチ
- ③ イジェクトボタン
- ④ ホルダスロット
- ⑤ ホルダスロットカバー
- ⑥ 電源コード差込み口
- ⑦ IEEE 1394 (Firewire) インターフェイスコネクタ

Step 1 スキャナドライバソフトウェア Nikon Scan のインストール

スキャナを接続する前に、スキャナドライバソフトウェア Nikon Scan 3 をコンピュータにインストールします。インストールの方法は Windows と Macintosh で異なります。



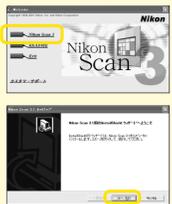
Windows に Nikon Scan をインストールする

コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。

スキャナは、まだ接続しないでください。

Windows XP Home Edition/Professional または Windows 2000 Professional をご使用になる場合は、「コンピュータの管理者」または、「Administrator」でログインしてください。詳しくは、ご使用になるコンピュータの使用説明書をご覧ください。

1 Nikon Scan 3 CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。
しばらくすると、「Welcome」画面が表示されますので、**[Nikon Scan 3]** をクリックします。

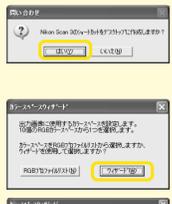


2 [Install Shield ウィザード] が起動します。**[次へ]** をクリックすると、「使用許諾書」画面が表示されます。内容を確認して、**[はい]** をクリックします。

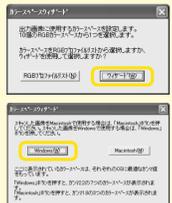
3 インストール先を選択します。
Nikon Scan をインストールするフォルダがインストール先のフォルダに表示されます(初期設定では、C:\Program Files\Nikon\NkScan30)。
[次へ] をクリックするとインストールが開始されます。



4 Windows のデスクトップ上に Nikon Scan のアイコンを作成する問い合わせ画面が表示されます。
[はい] をクリックすると、デスクトップ上に Nikon Scan を起動させるためのショートカットアイコンが作成されます。



5 インストールの途中で「カラースペースウィザード」画面が表示されます。
[ウィザード] をクリックしてください。



6 「カラースペースウィザード」の OS 選択画面が表示されます。
[Windows] をクリックします。



7 [Windows ウィザード] 画面 (色空間を選択するウィザード) が表示されます。

カラースペースのリストから sRGB を選択し、**[OK]** をクリックします (推奨)。詳しくは Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアル (CD-ROM) の 115 ページの色空間プロファイルをご参照ください。



8 [Install Shield ウィザード] の完了画面が表示されます。**[完了]** をクリックして Install Shield ウィザードを終了します。



Macintosh に Nikon Scan をインストールする

コンピュータの電源を入れ、MacOS を起動します。

スキャナは、まだ接続しないでください。

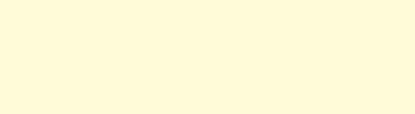
1 Nikon Scan 3 CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。



[Nikon Scan 3.1] 画面内の [Nikon Scan Installer] アイコンをダブルクリックします。



2 インストーラが起動します。**[続ける]** をクリックします。



3 ソフトウェア使用許諾契約書 (ライセンス) が表示されます。
[同意] をクリックすると「お読みください」画面が表示されます。内容を確認して、**[続ける]** をクリックします。



4 インストールする場所を選択し、**[インストール]** をクリックするとインストールが始まります。



5 インストールの途中で、「カラースペース設定」画面が表示されます。
[ウィザード] をクリックしてください。



6 「ウィザード 1」画面が表示されます。

[Macintosh] をクリックします。

7 [Macintosh ウィザード] 画面 (色空間を選択するウィザード) が表示されます。

カラースペースのリストから Apple RGB を選択し、**[OK]** をクリックします (推奨)。詳しくは Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアル (CD-ROM) の 115 ページの色空間プロファイルをご参照ください。



8 Nikon Scan Plugin 3.1 のインストール先を選択する画面 (「フォルダの選択」画面) が表示されます。
Adobe Photoshop 形式のプラグインのフォルダを選択し **[OK]** をクリックします。プラグインを設定しない場合は **[キャンセル]** をクリックします。



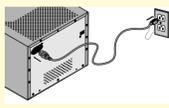
プラグインを設定すると、そのアプリケーションから Nikon Scan を開くことができます。

9 Nikon Scan のインストールが完了すると、完了を知らせる画面が表示されます。
[再起動] をクリックしてコンピュータを再起動します。

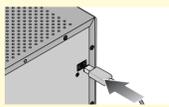


Step 2 スキャナを設置して スキャナを接続する

1 スキャナの電源スイッチがオフになっていることを確認し、付属の電源コードのコネクタをスキャナの電源コード差込み口に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 付属の IEEE 1394 (Firewire) ケーブルの一方をスキャナの背面の端子 (インターフェイスコネクタ) に接続し、もう一方のコネクタをコンピュータに接続します (コネクタの向きに注意して接続してください)。



コンピュータ側の端子が SONY VAIO NOTE など、DV 端子 (4ピン) の場合は、別途市販の 6ピン-4ピンタイプの IEEE 1394 ケーブルや、6ピン-4ピン変換器が必要になります。
コンピュータに IEEE 1394 (Firewire) ボードまたはポートを装備していない場合は、同梱の IEEE 1394 インターフェイスボードをコンピュータに装着します。詳しくはボードの使用説明書をご覧ください。

重要 Step 3 に進む前に、Windows をご使用の場合はデバイスの登録が必要です。別紙のデバイスの登録をご覧ください。

Step 3 スキャンする フィルム原稿とホルダを用意する

フィルム原稿を用意します。使用するフィルム原稿により、ホルダのタイプが異なります。ここでは、6×7 サイズのフローニストリップフィルム (ネガ) を、付属のフローニストリップフィルムホルダ FH-869S を使ってスキャンする場合について説明します。

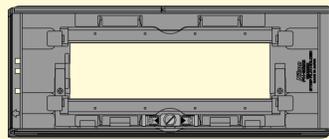
35mm ストリップフィルムなど、他の各種ホルダを使ってスキャンする場合については使用説明書をご覧ください。

FH-869S は、120/220 フローニストリップフィルムまたは 59mm × 82mm サイズの電子顕微鏡フィルムをセットできます。

セットできるコマ数は次の通りです。

- 6 × 4.5 サイズ: 4 コマまで
- 6 × 6 サイズ: 3 コマまで
- 6 × 7 ~ 9 サイズ: 2 コマまで

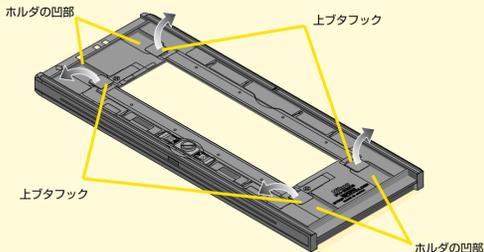
フローニストリップフィルム



フローニストリップフィルムホルダ FH-869S

Step 4 スキャンするフローニフィルムをホルダにセットする-1

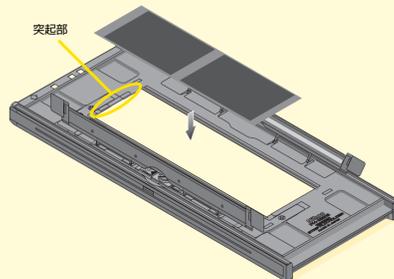
ホルダの凹部に指を入れてフックを外し、2つの上ブタを開きます。



Step 5 スキャンするフローニフィルムをホルダにセットする-2

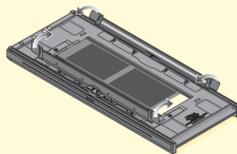
フローニフィルムをホルダにセットします。

フィルムの光沢面が上 (乳剤面が下) になるようにしてフィルムをのせ、フィルムの端をホルダの突起部に突き当てます。

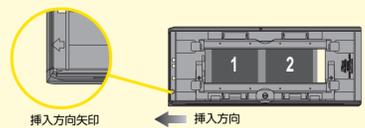


Step 6 スキャンするフローニフィルムをホルダにセットする-3

上ブタを「カチッ」と音がするまで閉めます。

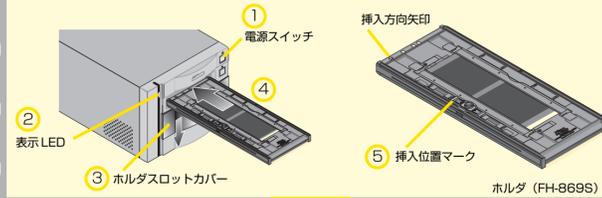


Nikon Scan のスキャンウィンドウ上でのサムネイルエリアのコマ番号は、図のようになります。



Step 7 フィルムをセットしたホルダを スキャナにセットする

- 1 スキャナの電源を入れます。
- 2 スキャナの初期動作中は表示LEDが点滅します。初期化動作 (約 1分) が終了すると、表示LEDは点灯に変わります。
- 3 スキャナのホルダスロットカバーを、しっかりと下までおろします。
- 4 スキャナが動作中でないことを確認し、ホルダの挿入方向矢印が上になるようにまっすぐにゆっくり挿入します。
- 5 ホルダの挿入位置マークの近くまで挿入すると自動的にスキャナに引き込まれます。ホルダから手を放すとホルダは所定の位置で止まります。



Step 8 スキャナドライバソフトウェア Nikon Scan を起動して使用する

1 Nikon Scan を起動させます。

Windows の場合
[スタート] をクリックして [プログラム] メニューの中の [Nikon Scan 3.1] から [Nikon Scan 3.1] を選択します。
デスクトップ上に作成したアイコンをダブルクリックしても Nikon Scan を起動できます。



Macintosh の場合
ソフトをインストールしたときに選択した場所 (Macintosh HD 内) にある [Nikon Software] フォルダの中の [Nikon Scan 3] フォルダを開いて、[Nikon Scan 3.1] アイコンをダブルクリックします。



スキャナの電源を入れて、Nikon Scan を起動した状態で、最初のホルダ挿入時、またはスキャナの電源を入れてホルダを挿入した状態で、最初の Nikon Scan を起動したときにのみ速い点滅 (約 3 秒間) を 5 回繰り返しますが、エラーや故障ではありません。このときにホルダをイジェクトしないでください。

イジェクト等の処理を行ってしまった場合は、スキャナの電源を入れ直して、Nikon Scan を再起動してください。

重要 Macintosh をご使用の場合は、同梱の Nikon Scan 3 ご使用時のメモリについての表をよくお読みの上、割当メモリをご確認ください。

2 Nikon Scan を使用してスキャン (読み取り操作) を行います。ウラ面へ進んでください。



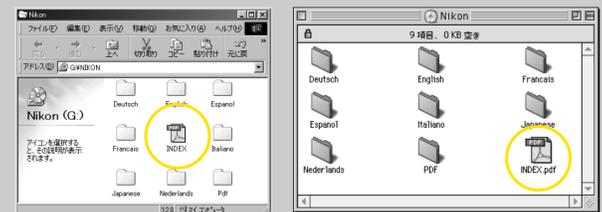
Nikon Scan 3 スキャンウィンドウ

スキャンウィンドウの各部名称と機能についてはウラ面をご覧ください。

ソフトウェアマニュアルについて

Nikon Scan 3 のソフトウェアマニュアルは、Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアル CD-ROM に収録されています。CD-ROM 内の [INDEX] ファイルを開きます。

Adobe Acrobat Reader が起動して、ソフトウェアマニュアルの言語選択画面が表示されますので、[日本語] をクリックします (Adobe Acrobat Reader 4.0 以降が必要です。CD-ROM 内の [Japanese] にインストーラがありますので、コンピュータにインストールして使用してください)。



Windows

Macintosh

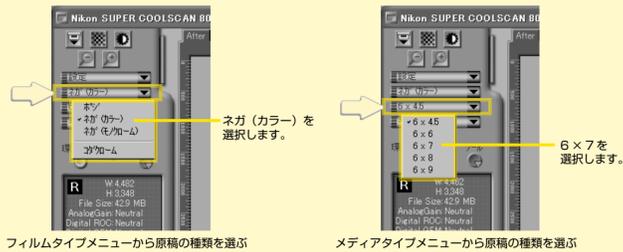
スキャナドライバソフトウェア Nikon Scan 3 クイックリファレンスガイド

Nikon Scan3を使用した読み込み（スキャン）について、簡単に説明しています。詳しくはNikon Scan 3ソフトウェアマニュアルCD-ROMをご覧ください。

Step 1 フィルムタイプメニューからフィルム原稿の種類を選択する

Nikon Scanのフィルムタイプメニューとメディアタイプメニューから、使用するフィルム原稿の種類を選択します。ここでは、6×7サイズのブローニストリップフィルム（ネガ）を、読み込み場合について説明します。

[ネガ（カラー）] と [6×7] サイズのブローニストリップフィルムを選択します。

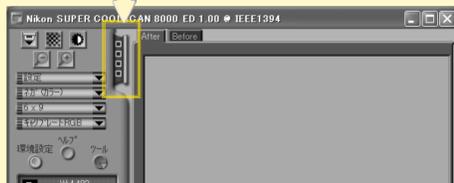


フィルムタイプメニューから原稿の種類を選ぶ メディアタイプメニューから原稿の種類を選ぶ

Step 2 サムネイル一覧から読み込みする画像を選択する-1

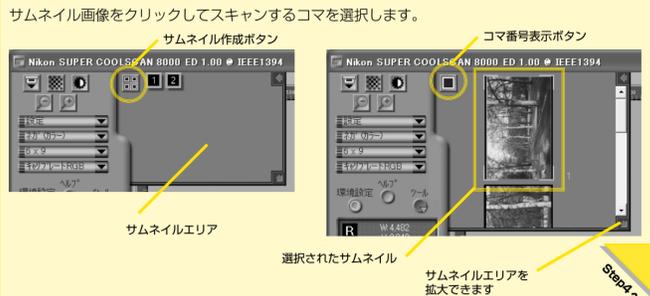
サムネイルの一覧から読み込むフィルムのコマを選択します。サムネイルタブをクリックしてサムネイルエリアを開いてください。

サムネイルタブ



Step 3 サムネイル一覧から読み込みする画像を選択する-2

サムネイルエリアにはフィルムのコマ番号が表示されます。サムネイル画像作成ボタンをクリックし、全てのコマのサムネイル画像を表示します。（サムネイルエリアを拡大したり、スクロールすると次のコマ番号のサムネイル画像を表示できます。コマ番号表示ボタンをクリックするとコマ番号表示に戻ります。）サムネイル画像をクリックしてスキャンするコマを選択します。



サムネイル作成ボタン コマ番号表示ボタン
サムネイルエリア 選択されたサムネイル サムネイルエリアを拡大できます

スキャンウィンドウ各部の名称と機能

詳しくはソフトウェアマニュアルCD-ROMの19ページをご覧ください。



スキャンウィンドウ

- A** コントロールエリア
プレビューやスキャンでよく使われる機能を集めてあります。
- B** 情報表示エリア
画像スキャンの情報を表示します。
- C** プレビューボタン
プレビューの読み込みを実行します。プレビュー画像でスキャンする画像の確認ができます。
- D** スキャンボタン
選択された画像のスキャン（読み取り）を開始します。
- E** ヘルプテキスト
ポインタ (☞) が示す箇所の説明を表示します。
- F** サムネイルタブ
サムネイル一覧から画像を選択するときをクリックします。
- G** プレビューエリア
プレビュー画像が表示されます。
- H** 進行表示
進行中の処理を表示するほか、実行前や完了後の処理のリストを開きます。



ツールパレット

主に次の操作ができます。

- 画像の向きやスキャン範囲の選択
- 読み込まれる画像の大きさやファイルサイズの指定
- スキャン時に画像に適用される色、コントラスト、シャープネスの補正
- フィルム上の傷、ゴミの軽減、退色などの補正
- スキャナの露出や、使用するスキャナに特有な機能のコントロール

Step 4 選択した画像のプレビューを表示させる

[プレビュー] ボタンをクリックしてください。プレビュー画像はスキャンする範囲を決めたり、色合いなどを確認、調整するために使用します。

プレビュー画像が読み込まれるとプレビューエリアに表示されます。



メモ 進行表示について
スキャナが画像を読み込んでいる間は、「進行表示」画面が表示されます。[キャンセル] ボタンをクリックすると、処理を中断します。

Step 7 レイアウトツールを使用してプレビュー画像を回転させる

必要に応じて、プレビュー画像を回転・反転させます。ここでは、右に90°回転させます。画像を回転・反転する必要のない場合は、そのままStep 8へ進んでください。

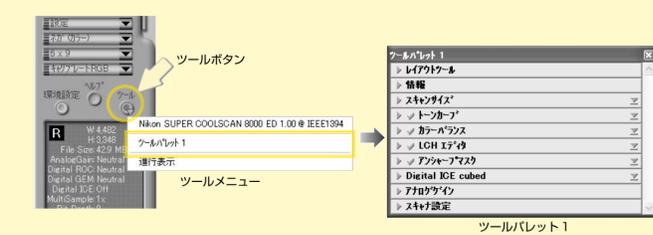


- ☞ 画像を左に90°回転します。
- ☞ 画像を右に90°回転します。
- ☞ 画像を左右方向に反転します。
- ☞ 画像を上下方向に反転します。

Step 5 プレビューした画像にツールパレットを使用する

[ツール] ボタンをクリックして、ツールメニューから [ツールパレット 1] を選択し、「ツールパレット 1」画面を表示させます。

ツールパレットの各種機能を使用すると、読み込む画像の範囲、出力サイズ、解像度などの設定や、さまざまな画像編集・補正を行うことができます。



ツールパレット 1

Step 8 レイアウトツールを使用してスキャンする画像範囲を選択する

画像の読み込みたい範囲（スキャンする範囲）を選択します。選択カーソル (☞) を選択し、プレビュー画像上でマウスでドラッグ（マウスボタンを押したままマウスを動かす）して、読み込みたい範囲を点線で囲みます。

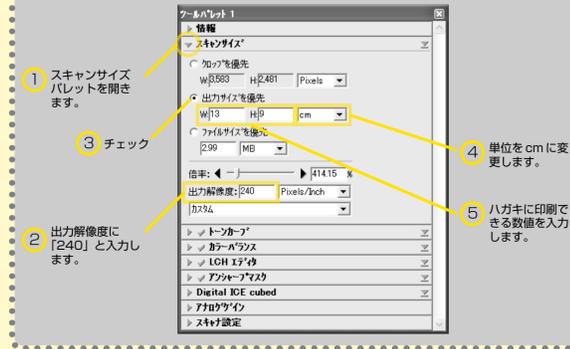


左上から右下へマウスボタンを押したままマウスを移動させて選択します。

(参考) スキャンサイズについて

ツールパレットの [スキャンサイズ] ツールで、読み込む画像の解像度を調整できます。詳しくはソフトウェアマニュアルCD-ROMの46ページをご覧ください。

ここではスキャンサイズを一般的なインクジェットプリンタを使用して、ハガキサイズで印刷できる画像を読み込む場合を想定して出力解像度や出力サイズなどの設定を簡単に説明します。



- 1 スキャンサイズパレットを開きます。
- 2 出力解像度に「240」と入力します。
- 3 チェック
- 4 単位をcmに変更します。
- 5 ハガキに印刷できる数値を入力します。

Step 9 選択した画像をスキャンする

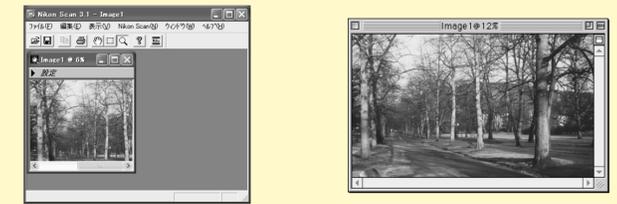
[スキャン] ボタンをクリックします。読み込み動作が始まります。



スキャンボタン

Step 10 スキャンした画像を表示する

読み込んだ画像が表示されます。



Windows

Macintosh

メモ スキャンウィンドウの背面に、読み込んだ画像が隠れている場合がありますので、そのような場合はスキャンウィンドウを開いてください。

スキャナ操作を終了する場合

次の順序でNikon Scanを終了し、スキャナの電源をオフにします。

- 1 フィルムホルダをスキャナから排出します。
ホルダをスキャナから取り出すには、スキャナ本体前面にあるイジェクトボタンを押すか、Nikon Scan スキャンウィンドウのイジェクトボタン (☞) をクリックします。
- 2 ホルダスロットカバーを閉じます。
- 3 Nikon Scanの [ファイル] メニューから [終了] を選択します。
- 4 スキャナの電源を下記の手順にそってオフにします。

スキャナの電源オフの手順

ご使用になるOSにより、スキャナの電源をオフにする手順が異なります。

下記の手順通りにスキャナの電源をオフにしてください。

[Mac OS の場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows XP Home Edition / Professional の場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows 2000 Professional の場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows Me の場合]

Windows Meを終了（パソコンの電源を切る）してから、表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows 98SE の場合]

タスクバーからハードウェア接続・解除ボタンを左クリックし、接続されている機器のリスト中のNikon SUPER COOLSCAN 8000 ED IEEE 1394 SBP2 Deviceを選択します。[安全なハードウェア取り外しダイアログ] が表示されますので、[OK] ボタンをクリックし、画面の指示にそってスキャナとの交信を中断させます。電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

